

## サービス産業の海外展開

—ホーチミン・シンガポール・ジャカルタで考える—

開倫塾

塾長 林 明夫

### 1. はじめに

- (1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
- (2)11月20日から25日までの6日間、ベトナムとシンガポール、インドネシアに行かせていただきましたので、今日はそのお話をさせていただきます。

### 2. サービス産業の海外展開—ホーチミン・シンガポール・ジャカルタで考える—

- (1)東京に経済団体の1つである公益社団法人経済同友会があり、その中にサービス産業活性化委員会があります。委員長はルネサンスというスポーツジム・チェーンの会長さんでもある斎藤敏一さんです。

今回は、この活性化委員会の9名のメンバーの方々と一緒に、「サービス産業海外展開視察団」を編成して、ベトナムのホーチミン、シンガポール、インドネシアのジャカルタを訪問しました。

製造業は既にたくさん海外に出ていますが、企業の生き残りのためにも、また、日本経済の活性化のためにも、海外展開は必要不可欠であると考えているサービス産業の会社が非常に多く見られます。そのため、政府、とりわけ経済産業省も海外展開を奨励しています。そこで、その調査に行ってきました。

- (2)教育関係の海外展開も視察しました。ベトナムのホーチミンでは公文式の教室を、インドネシアのジャカルタではヤマハの音楽教室を見させていただきました。そして、現地法人の代表者の方からお話を伺いました。
- (3)私たちが訪問したホーチミンの公文式の教室は3階建てのビルで、およそ1000名もの生徒が学んでいました。ご存知のように、公文式は日本の学習塾で、皆様方の近くにもあると思います。ホーチミンの公文式の教室も週2回の通塾で、日本と全く同じ方式での教育が極めて熱心に行われていました。公文式には、特に算数・数学に関して世界でも指折りの、No.1と言ってもよいほどの教育メソッドがあります。例えば、微分・積分まで教える極めて優れた方式があるのですが、ホーチミンでもその日本と同じ方式を用いた教育がなされていました。教室の様子も日本と全く同じです。
- (4)代表の方のお話によりますと、経営の上で大事にしているのは講師の採用だそうです。優秀な先生を採用して研修をしていますが、とりわけ公文式の教育の基本的な考え方を理解してもらうことと、教え方を日本と全く同じにすること、この2つの研修を重要視しているそうです。

公文式の先生方は、教え方を自分自身で工夫しています。そして、難しいことばで言うと暗黙知の共有化を図るために、ホーチミンだけでなく世界各地で研究会を開催し、世界大会まで催し

ているそうです。

- (5) 私たちの訪問中に、アジアとオセアニアの地域本部が置かれているシンガポールから、その代表の方がわざわざホーチミンに来て下さいました。その代表の方は、公文式の教育の高いレベルでの普及を図ることを目指しているというお話をされていました。このような経営姿勢には頭が下がります。
- (6) 公文式はインドネシアのジャカルタでも非常に有名で、知らない人は誰もいないほど市民の間に浸透していました。10 数万人の生徒が公文式で学んでいるようです。
- (7) ジャカルタでは、ヤマハの音楽教室も視察させていただきました。ヤマハの音楽教室は、キッザニア・ジャカルタと同じく、日本の六本木ヒルズのような最先端の超近代的なビルの中にありました。ちなみに、キッザニアは職業を紹介する非常に優れた教育施設で、東京にもあります。
- (8) 驚くべきことに、ジャカルタのヤマハの音楽教室にも 1000 名以上、もしかしたら 3000 名ぐらいの生徒さんが通っていました。日本と全く同じように、保護者であるお父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃん同伴でレッスンを受けに来ていました。カリキュラムや指導法も全く日本と同じで、音楽に親しむレベルから高いレベルまであり、それぞれの段階で生徒さんたちが熱心にレッスンを受けていました。教室がたくさんあり、そこに全部の生徒が入って先生から丁寧な指導を受けていました。ピアノ以外のギターやドラムなどの指導も盛んに行われていました。入り口にはヤマハの楽器の大きな展示場があり、レッスンを受けながら様々な楽器に親しむ工夫もなされていました。
- (9) 一番困ることは何かをお聞きしたところ、インドネシアでは学校教育に音楽の授業がないことだという答えでした。日本では音楽の授業があることが当たり前になっていますが、そうでない国もあるのです。学校教育に音楽の授業がありませんので、教育学部で音楽の先生の養成がなされていない、これがインドネシアです。ですから、ヤマハの音楽教室の一番の課題は先生の確保、よい講師の確保のようです。音楽の得意な方を十分に研修したり、ヤマハの音楽教室を卒業した方の中で優れた方を先生にしたりするなど、非常に苦労をなさっているようです。ただ、素晴らしい方もたくさんいらっしゃいます。
- (10) これらのほかにも、ホーチミンではファミリーマート、シンガポールでは QB ハウスを見させていただきました。日本の QB ハウスでは 10 分間・1000 円で髪の毛をカットしてもらえます。今回の視察には QB ハウスの社長さんも視察団の一員としてご一緒しましたので、私は代表して 10 シンガポールドル、日本円で約 700 円を払ってカットしていただきました。とても上手でした。また、ジャカルタでは、キッザニアにも行きました。ジャカルタのキッザニアも、日本と同様子どもたと保護者であふれかえっていました。ベトナムもインドネシアも国民一人当たりの平均所得が 300 ドルを超えてきましたので、このような教育産業も非常に流行っているとのことでした。

### 3. おわりに

今日は、「サービス産業海外展開視察団」の一員としてベトナムとシンガポール、インドネシアに行ってきましたので、そのお話をさせていただきました。

サービス産業の方々も、どうか海外で頑張ってくださいたいと思います。

— 2012 年 8 月 18 日加筆・訂正、林明夫 —